

平成30年 第7回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

平成30年 第7回宮崎市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成30年6月27日(水) 13:40～15:00
- 2 場 所 教育委員会室
- 3 出席者 【教育長・教育委員】
 西田教育長、松野代表教育委員、畠山委員、江草委員、柳田委員
 【事務局】
 河野教育局長
 (企画総務課) 本村課長、富田補佐、河野主幹、安藤係長、
 黒田主任主事、三角主事
 (学校施設課) 大住課長、年増補佐
 (学校教育課) 押川課長、串間補佐
 (教育情報研修センター) 荒武所長、平山次長
 (生涯学習課) 黒岩課長、矢野補佐
 (保健給食課) 中野課長
 (文化財課) 富永課長

4 議 案

番号	件名	説明者
議案第17号	宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について	学校教育課長
議案第18号	宮崎市立図書館協議会委員の委嘱について	生涯学習課長
議案第19号	宮崎市立佐土原図書館協議会委員の委嘱について	生涯学習課長
議案第20号	宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について	生涯学習課長

5 報 告

番号	件名	説明者
報告第17号	平成30年第3回宮崎市議会定例会(6月)の報告について	教育局長
報告第18号	平成30年度第1回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について	学校教育課長
報告第19号	臨時代理の報告について	学校教育課長
報告第20号	事故等の報告について	学校教育課長

西田教育長	<p>それでは、定刻になりましたので、ただ今から、第7回教育委員会定例会を開会いたします。本日の傍聴者はありません。会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、柳田教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
西田教育長	<p>会次第「3 行事報告等」に入ります。1 ページをお開きください。(1) 教育長報告、(2) 委員報告は記載のとおりでございます。次に、(3) 教育局長報告でございますが、「国に対する提案・要望」について、河野教育局長からご報告いたします。その下段、「平成30年第3回宮崎市議会定例会(6月)」については、後ほど、議事の中でご報告いたします。</p>
河野教育局長	<p>国に対する提案・要望について、説明させていただきます。5月28日、29日に戸敷市長とともに関係部長で、平成31年度の国の予算に関する提案・要望のため、文部科学省、財務省、総務省等へ参りました。今回、文部科学省へは学校施設に係る大規模改造事業について、補助要件の緩和を要望しました。現在、学校は計画的に改修をしており、外壁や防水など大規模に改造する場合は国から財政的補助があります。しかし、床や壁などいわゆる内部だけの改修には補助はありません。市内の小中学校300棟を超える校舎がありますが、建設から20年経過している校舎が80%程度あります。学校施設課で内部の改修をしますが、内部改修単体では国からの補助が無いため、なかなか予算的に余裕が無い状況です。毎年度、少ない予算で何とか実施しているため、内部の改修にかかる要望を今回初めてしたところでした。そうしたところ、文部科学省では、かなり話を聞いていただき、ぜひ、宮崎市の状況を見させていただき、全国的にも考えていきたいということをお願いいたしました。また、今後その自治体だけではなく、市長会やその他の関係団体から、要望をいただくと、文部科学省が財務省に対し、予算要求するときの力になるということをお願いいたしました。まずは、宮崎に来て現地を見てもらいたいというお話しでしたので、学校施設課と文部科学省の担当と協議しているところであります。以上であります。</p>
西田教育長	<p>(4) 各課の行事報告等でございますが、記載のとおりであります。これまでの報告に対する質問や各行事に参加された委員方々でお気づきになった点やこれからの課題、また感想等ありましたら、お願いいたします。</p>
松野代表教育委員	<p>内部改修はすばらしいお考えですね。内部改修の例として、どのようなものがあるか教えていただけませんか。</p>
河野教育局長	<p>例えば、20年、30年も経過している教室の床や天井です。トイレやエアコンは国からの財政的補助がありますが、天井など単独の整備では国からの補助がありません。</p>
畠山教育委員	<p>ちょうど学校支援訪問の時期ですので、私も今日で3校目をまわらせていただきました。広瀬西小学校、大宮中学校、それから今日は内海小学校と行ってまいりました。いずれの学校も非常に良い授業をしていらっしゃいました。そして、児童生徒が大変落ち着いているという状況でした。特に今日の内海小学校は、全校児童が15名で、地域との関わりが非常に強い学校でした。今日は、3・4年</p>

	生の授業で、心のこもった挨拶をしようという授業があり、88歳の自治会長さんが朝の見守りの様子を授業の中でお話しされました。その中で、子どもたちは宝だ、と皆が元気で学校に行ってくれる姿を見ながら、私たちも元気をもらっているんだありがとうと少し涙を浮かべたような表情でお話しをしていただきました。今、江草教育委員と学校支援訪問から戻ってきたところですが、本当に元気をいただいた、良い学校支援訪問をさせていただきました。
西田教育長	ありがとうございます。江草教育委員いかがでしょうか。
江草教育委員	その88歳の自治会長さんが土日が寂しいと感じるくらい本当に毎朝、子どもたちから元気をもらっているという言葉が印象的でした。
西田教育長	ありがとうございます。それでは、「4 議事」に入らせていただきます。2ページをご覧ください。本日、議案が4件でございます。それでは、議案第17号「宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」、事務局から説明をお願いします。
押川学校教育課長	資料3ページをお開きください。「宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」でございます。この宮崎市立小中学校通学区域審議会は、学校の新設や統廃合、大規模な住宅地の開発等により通学地域の変更を必要とする場合に、委員の皆様のお聞きするために設置しているものでございます。本議案は、宮崎市立小中学校通学区域審議会条例第4条の規定により、4ページに掲載してあります12名の方に対しまして、委員を委嘱することをお諮りするものでございます。その内訳につきましては、小中学校の校長が4名、小中学校のPTAを代表する方が4名、教育委員会が必要であると認めるものが4名でございます。教育委員会が必要であると認められる方につきましては、宮崎市全域という観点から、宮崎市自治会連合会、宮崎市子ども会育成連絡協議会、宮崎市自治公民館連絡協議会から各1名をご推薦いただいております。また、青少年の健全な育成をはかる立場から、青少年育成センター所長にもお願いしております。任期は、同条例第5条の規定により、平成30年7月1日から平成31年6月30日の1年間となっております。また、女性委員の割合は、41.7%です。説明は以上でございます。
西田教育長	ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。
委員	なし。
西田教育長	議案第17号「宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	ご承認ありがとうございます。 続いて、議案第18号「宮崎市立図書館協議会委員の委嘱について」及び議案第19号「宮崎市立佐土原図書館協議会委員の委嘱について」事務局から一括して説明をお願いします
黒岩生涯学習課長	資料5ページをご覧ください。議案第18号「宮崎市立図書館協議会委員の委嘱について」でございます。宮崎市立図書館協議会は、宮崎市立図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べるなどの役割を担っている機関でございます。6ページをご覧ください。前任の委員の異動や退職に伴い、図書館法第15条及び宮崎市福祉文化

	<p>公園条例第11条第2項の規定により新たに2名の委員を委嘱するものでございます。委員10名のうち女性委員は4名でございます。女性委員の割合としましては、40%となります。任期は、残任期間である平成30年7月1日から平成31年6月30日までの1年間でございます。</p> <p>続きまして、8ページをお開きください。議案第19号「宮崎市立佐土原図書館協議会委員の委嘱について」でございます。前議案と同様に、宮崎市立佐土原図書館協議会は、宮崎市立佐土原図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕について、館長に対して意見を述べるなどの役割を担っている機関でございます。今回は、提案理由にありますように、委員の任期満了に伴い、図書館法第15条及び宮崎市佐土原総合文化センター条例第4条第2項の規定により資料9ページに掲載しております8名の委員を委嘱するものでございます。女性委員は5名でございます。女性委員の割合は、62.5%となります。任期は、平成30年7月1日から平成32年6月30日までの2年間でございます。説明は以上でございます。</p>
西田教育長	ただいまの説明に対し、ご質問はありませんか。質問がございましたら、「議案第何号について」、という形をお願いいたします。
委員	なし。
西田教育長	それでは、議案第18号「宮崎市立図書館協議会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	ご承認ありがとうございます。続きまして、議案第19号「宮崎市立佐土原図書館協議会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	ご承認ありがとうございます。 次に、議案第20号「宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について」、事務局から説明をお願いします。
黒岩生涯学習課長	資料10ページをご覧ください。議案第20号「宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について」でございます。宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会は、きよたけ児童文化センターの運営に関し、必要な事項を協議していただく機関でございます。提案理由のとおり、委員の任期満了に伴い、宮崎市きよたけ児童文化センター条例施行規則第3条第2項の規定により、資料11ページに掲載しております11名の委員を新たに委嘱するものでございます。委員11名のうち、女性委員は4名でございます。女性委員の割合は、36.4%でございます。任期は、平成30年7月1日から平成32年6月30日までの2年間でございます。説明は以上でございます。
西田教育長	ご質問はございませんか。
委員	なし。
西田教育長	では、議案第20号「宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	ご承認ありがとうございます。以上で、議案は承認されました。それでは、12ページをご覧ください。報告が4件でございます。

	報告第17号「平成30年第3回宮崎市議会定例会（6月）の報告について」でございます。事務局から説明をお願いします。
河野教育局長	「平成30年第3回宮崎市議会定例会（6月）の報告について」、報告させていただきます。平成30年第3回宮崎市議会定例会が、6月4日から20日まで開催されました。主な内容をご説明させていただきます。まず、一般質問では、今回質問された議員17名のうち12名から84の質問を受け、答弁を行いました。その内容は、今回、西田教育長が就任されたということで教育長の抱負や日本遺産等についてでございます。議案質疑では、10の質疑をお受けしました。提出議案は、前回の教育委員会でご審議いただいた3件の議案を提案しました。まず、1件目が議案第82号「宮崎市一般会計補正予算第1号案」です。内容としましては、「宮崎市立古城小学校教育振興基金活用事業」において、学校図書館整備にかかる4,600万円、「生目の杜遊古館展示スペース整備事業」での6,200万円、「民設型児童クラブ施設整備事業」など他の児童クラブ関連事業と合計し、1,574万2千円など補正予算を提案したところです。「生目の杜遊古館展示スペース整備事業」は質疑がありましたが、委員会で表決をいただいたところです。次に、2件目、議案第92号「和解及び損害賠償の額を定めることについて」です。平成27年度の公用車の交通事故による損害賠償についての和解です。171万4292円の損害賠償額で和解をしたということで、議決いただきました。3件目、議案第94号「宮崎市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について」です。児童クラブの支援員の方の資格等について、これまでの範囲から拡大するというのと、これまで高校卒業以上としていた要件を中学校卒業以上と拡大するという提案があり、原案可決していただきました。次に、提出報告についてです。報告第26号「専決処分の報告について」ですが、これは橿中学校ソフトボール部の生徒が打ったボールが民家の屋根の設備を壊したため、和解及び損害賠償の額を定めることにかかる専決処分の報告であります。次に、文教民生委員会委員長報告です。委員長報告の中で教育費のうちトイレの洋式化推進事業に対し、「これらの事業はトイレの洋式化を推進するため、和便器から洋便器への更新を行い児童生徒の衛生環境の改善を図ろうとするものであります。当局においては、小中学校トイレ改修事業を含め、トイレの洋式化に鋭意に取り組みられておりますが、今後も国の補助事業等を活用の上、積極的に事業を推進し、洋式化率へのさらなる向上に努められたい」という意見・要望がございました。宮崎市はトイレの洋式化率が全国的に大変低いので、補助等を活用し、推進するようという趣旨のご意見でありました。
西田教育長	ただいまの説明に対し、ご質問ありましたら、お願いします。
委員	なし。
西田教育長	次に、報告第18号「平成30年度第1回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について」、事務局から説明をお願いします。
押川学校教育課長	平成30年度第1回宮崎市いじめ防止対策委員会につきましては、別紙資料をご覧ください。6月19日(火)に本年度、第1回目となる宮崎市いじめ防止対策委員会を5名の委員の皆様、教育長、教育局長に出席をしていただき、開催いたしました。1枚目の概要にありますとおり、教育長から各委員に委嘱状交付を行い、委員の

	<p>互選により、委員長に河原国男委員、副委員長に山田秀一委員を選任いたしました。次に、事務局から今年3月に改定しました宮崎市いじめ防止基本方針の内容やいじめ防止に関する平成30年度の計画、教育委員会及び各学校のいじめ問題に関する現況等につきまして、説明をさせていただきました。その後、いじめ防止等の対策と課題について協議を行いました。各委員からは、学校いじめ防止基本方針については、子どもたちがいじめの定義を理解させる指導が必要である。また、児童生徒だけではなく、保護者にも正しく理解させる必要があるといったご意見をいただきました。また、各学校のいじめ防止の取組は、PDCAサイクルによる実施が大切であり、数値目標は馴染まない、限りなくいじめゼロを目指す取組を推進していくことが大切であるというご意見をいただきました。そのほか、いじめの認知件数は、減らない方がよいと考えており、いじめがあることを言いやすい雰囲気を大切にしてほしいといったご意見が出されました。このような委員からのご意見を今後の宮崎市いじめ防止基本方針に基づく取組に生かしてまいりたいと考えております。今後の予定につきましては、9月と12月に開催を予定しており、年3回予定としております。報告は以上でございます。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございました。河原国男教授、山田弁護士に委員を継続していただきましたが、やはり、これまでの事案を踏まえて、二度と起こしてはいけないという強い思いが新しい委員の皆さんに伝わる真剣な協議でした。この問題について、我々もしっかりと取り組んでいきたいと思っております。</p>
柳田教育委員	<p>いじめを防止するということは大事だと思いますが、いじめる側の子どもへの関わりや認識について、職員の方はどのように捉えていらっしゃるのか教えていただければよろしいでしょうか。</p>
押川学校教育課長	<p>いじめる側の子どもにつきましても、各学校のいじめ防止基本方針の中にいじめる側の子どもたちが発するサインがどのようなものかという具体例が示されております。そういうことを意識しながら、各学校は、取り組んでおります。ただ、実際に、一昨年度の事案を調査し、私自身も分かったことは、いじている方にはいじているという認識はほとんど無いということでした。仲良くやっている、NOと言わないから、そのまま続けているという感じを受けました。子どもたちが、相手の気持ちをいかに感じることができるかということが、これからの指導の中で大事になってくるのではないかと感じたところです。以上でございます。</p>
松野代表教育委員	<p>中学校の教科書で道徳ができますが、その中に「いじめ」と「いじり」という文がありました。その文を読みまして、「いじめ」と「いじり」について改めて考えました。実は、昨年の中学生との意見交換会の中で、「いじり」という言葉があることを初めて知りました。そして、中学生は「いじり」という言葉を使うということで驚いたところです。「いじり」というのは、「いじめ」に似ていますが、「いじめ」でないように見えるらしいです。だから、子どもたちのなかでも「いじめ」と「いじり」ということを考えさせる視点が必要だというように感じております。</p>
西田教育長	<p>他にないようでしたら、次に、報告第19号「臨時代理の報告について」、事務局から説明をお願いします。</p>
押川学校教育課長	<p>報告第19号、18ページをお開きください。「宮崎市学校関係者評価委員の臨時代理の報告について」、でございます。この宮崎</p>

	<p>市学校関係者評価委員の委嘱につきましては、5月の教育委員会定例会で195名の委員の承認をいただいたところでございますが、本郷中学校区から提出された名簿に誤りがございました。そのため、改めまして本郷中学校の4名の委員の方々の委嘱につきまして、お諮りするものでございます。19ページをご覧ください。網掛けしてございます4名の委員を新たに委嘱することとなりました。新たに学校関係者評価委員になられた方は、前回の43名から4名増えまして、47名の委嘱となります。全体としては、195名に変わりございません。なお、女性委員の割合につきましても、35.4%と変更はございません。説明は以上でございます。</p>
西田教育長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。</p>
委員	<p>なし。</p>
西田教育長	<p>次に、報告第20号「事故等の報告について」、でございますが、これにつきましては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思っておりますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>異議なし。</p>
西田教育長	<p>それでは、ここで非公開を解除いたします。 次に、「5 その他」に移らせていただきます。委員の皆さまから、情報提供等がありましたら、お願いいたします。ないようでしたら、事務局から「平成30年度宮崎市総合教育会議について」、説明をお願いします。</p>
本村企画総務課長	<p>お手元にお配りしておりますA4の横の資料をお開きください。総合教育会議でございますが、表の右側にありますとおり、平成27年度から開催し、平成27年度は2回、平成28年度は1回、平成29年度は2回、開催しております。今年度は、1回の開催を計画しており、具体的には、8月10日（金）15時30分から開始の予定をしております。8月開催としましたのは、会議で議論した内容を次の年度の予算に反映することを想定しているためであります。予算編成方針が決定するのが10月頃ですので、8月に本会議を開催するということでございます。テーマですが、市長からの提案、教育委員会からの提案したテーマ2つを設定する予定でございます。教育委員会から提案するテーマについては、先日、教育委員の皆様からご意見をいただきました。その中で、地域・家庭・学校との連携に関する内容が多くございました。このようなことから、地域・家庭・学校の連携に関する内容で提案をしたいと考えているところでございます。そして、先程こちらに入った内容をご紹介をさせていただきますと、市長提案のテーマとして、今のところ「地域に定着し、地域を担う人材の育成について」ということでございました。今後、市長部局とも、調整を行ってまいります。また、別途、勉強会についてご案内させていただきたいと思っております。説明は以上でございます。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございます。それでは、次に、事務局から「大阪北部地震に関連する対応について」、説明をお願いします。</p>
大住学校施設課長	<p>6月18日に大阪府北部を震源とする地震が発生し、女子児童が亡くなるという事故がありました。それを受け、教育委員会としてどのような対応をしたか報告をさせていただきます。まず大阪で発生したプールのブロック塀が倒壊したことにより女子児童が亡くなった件についてです。教育委員会として、6月19日から21日</p>

	<p>の3日間に向け、プール周囲のブロック塀の緊急点検を実施いたしました。市内73校の点検方法につきましては、目視点検と計測器による壁面形態の測定を行い、ブロック塀の高さ2.2m以下であるかどうか、ブロック塀の厚みなど形態測定や目視によってブロック塀等に亀裂や欠損があるかどうかなど劣化・損傷の緊急点検を実施いたしました。22日に集計をいたしまして、点検結果としましては、小学校で建築基準法で不適合がみられる学校数が6校、中学校で不適合が見られるのが4校ということで、全73校のうち、不適合とみられる学校が10校ございました。また、不適合ではありませんが、ブロック塀の劣化・損傷が著しくあったというところが小学校では1校、中学校では4校、計5校でした。我々、学校施設課としましては、非常に残念な結果であると感じております。そこで、今後の対応といたしましては、緊急点検の結果を踏まえ、現段階では、学校長に、ブロック塀が危険だということを周知しまして、ブロック塀に貼り紙をしております。危険物に近寄らないという注意喚起を行い、その後、ブロック塀を撤去し、プールのフェンスですので目隠しを考えていくこととなります。学校長と協力し、早急に対応していくということです。それから、学校敷地内には他にもブロック塀等がありますので、引き続き、点検を実施し、必要な箇所を改善していくという考えであります。以上でございます。</p>
西田教育長	<p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。</p>
松野代表教育委員	<p>各学校では、安全点検の日を設け、先生たちが手分けをしてこのあたりは、このグループ、体育館の周りは、このグループとか、室内と室外に分けて毎月最低1回は、点検しているはずですが、そうしますと、先生方はおそらく、安全点検の時にはひび割れが入っている箇所や危険だということについて、報告されていると思います。校長先生もそのことは理解されていると思いますが、今度の大阪北部地震では、今までの安全点検では不十分だということをおそらく先生方も感じていらっしゃると思います。そうしますと、やはり、教育委員会がもう少し踏み込んで、安全点検の場合にどういう視点でもって、チェックし、どのように報告するのか、校長はそれをどのように把握し、対応しようとしているのかということを見える形で、実践していかなければならないと思います。もちろん事務局も考えられていると思いますが、私も現場にいた頃のことを考えてみると、義務的にここはひびが入っている、ここは危ないとそれで終わっていたということが確かにありましたので、自戒の念を含め、意見を申し上げました。</p>
大住学校施設課長	<p>今回、不適合と指摘がありました箇所は、なかなか学校の先生方もご存じないこともありました。そういうことも含めて、やはり安全点検を行うことが必要かと思えます。</p>
畠山教育委員	<p>プールの授業がちょうど行われている時期ですが、不適合と指摘のあった学校について、プールの授業はどのようになっているのでしょうか。</p>
押川学校教育課長	<p>学校教育課でも現場を見ながら、壁に近づかずに水泳の授業ができないかということをお校長と協議をいたしました。どこの学校もカラーコーンを置くなど子どもたちが近づかないような工夫をしながら、授業については10校ともできるということで確認をしているところでございます。以上です。</p>
河野教育局長	<p>学校施設のブロック塀だけではなく、通学路の問題もあります。</p>

	<p>これについては、早速、教育委員会から、各学校に地域から情報を集め、子どもたちが安全に通学できるように、危険な箇所近づかないというような指導をしていくようにお知らせをしたところです。市全体としても、点検を実施し、その所有者に対して、撤去をお願いするなど対応するということでした。また、学校のブロック塀については、これから調査点検していきますが、撤去する場合、相当に予算がかかりますので、今後協議を行ってまいります。</p>
押川学校教育課長	<p>関連しまして、ただいま教育局長から、通学路等の安全についてありましたが、地震発生直後に各学校に対し、危険箇所の情報を収集するようにお願いをしております。その収集した情報をもとに、来週から地域の方と協力した合同点検を実施することになります。その計画につきましては、今週各学校にお願いしております。合同点検につきましては、極力、教育委員会職員も同行し、確認をしながら、進めていきたいと考えているところです。合わせまして、関西地区に中学校が修学旅行を計画しておりまして、6月中に4校が実施する計画がございました。そのうちの3校は、11月から1月にかけて延期をしております。なお、7月に5校計画をしておりますが、この5校は実施する予定です。赤江東中学校は月曜日から出発し、本日帰る予定ですが、赤江東中学校の修学旅行実施につきましては、旅行代理店の全国のネットワーク等を活用し、旅行代理店が全国都道府県での修学旅行の実施状況について情報収集し、複数の学校が、関西方面の修学旅行を実施し、安全が確保されているということを確認後、保護者説明会も実施し、出発をしたところでございます。以上でございます。</p>
西田教育長	<p>事務局も様々なことを考えながら対応していますが、もしその他お気づきの点がありましたら、連絡していただくと助かります。</p>
柳田教育委員	<p>こういうことは、発生してから分かること、考えることがたくさんあります。全部事前に察知することは、とても難しいことですし、いざ発生した際、マニュアルはありますが、混乱が生じることもあります。この前、ニュースを見ていますと、マニュアルとは異なった超法規的な対応として、大阪市で市長が一斉に登校停止というメールを送ったらしいです。そのため、学校と教育委員会の間で混乱が生じたということでした。指揮系統の確認というか、起きたことについて、考えなければならぬと思ったところです。</p>
押川学校教育課長	<p>大阪北部地震だけではなく、殺人未遂事件も本市で先週起きております。夕方に事件が発生し、夜に警察の方から情報が入り、翌朝の見守りを実施してくださいということがありました。教育委員会としましては、各学校長の連絡網がございますので、連絡をしながら、各学校の対応について、確認をさせていただきました。そのように対応をしておりますが、今後、大規模災害の際には、通信も使えない状況も想定されますので、そういうことも含め、今後、校長会とどのような連絡体制にしていくか考えていかなければいけないというところがございます。以上です。</p>
松野代表教育委員	<p>まさに8月10日の総合教育会議ともこれは連動するような内容が多いですが、こういった部分も含め、議論ができるのと有り難いと思います。</p>
西田教育長	<p>事務局で検討をお願いします。では、「6 次回委員会の決定」について、事務局から説明をお願いします。</p>
本村企画総務課長	<p>次回委員会は、平成30年7月25日（水）、13時30分から</p>

	教育委員会室において、お願いしたいと考えております。以上でございます。
西田教育長	ただ今説明のありました日時に、委員会を開催いたしますので、よろしくお願いいたします。
委員	了承。
西田教育長	続きまして、「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。
本村企画総務課長	(説 明)
西田教育長	以上をもちまして、第7回定例会を終了させていただきます。

平成30年

第7回宮崎市教育委員会（定例会）会議録

【署名】

教育長 _____

委員 _____